



MBニュース



【中国産麻筍新物生産前状況】

丸松物産株式会社

・福建省の産地状況
福建省では、2月の旧正月前後に低温（-3℃～0℃）となり、更に1～4月は降雨の日が続き、一部地区には雹も降ったと報告がありました。また、天候被害だけではなく、東北の三明地区や南靖の一部に山崩れが起こったようです。このような天候の為、麻筍や他の農作物の一部に凍害の影響も出ており、南靖地区の竹林は約40%が枯れてしまったとの事です。今後も降雨の日が続くと、枯れた麻筍は回復の見通しが立たないとのことです。



福建省の枯れた麻筍

・広東省の産地状況

広東省でも1月後半からの半月間は、約10年ぶりに気温が0℃になる日があったとのことです。広東省の竹林は主に平地にあるので、福建省の山地にある竹林よりは、影響は少ないようです。今年の中国南方地区の天候は、多雨傾向で、今後も同様な天候が続けば、筍の根が腐りやすくなります。また雨のために気温が上昇しない場合は、生育が遅れ、新物の生産期は昨年より遅れると予測しております。メンマ原料になる麻筍であることから、弊社では引き続き詳細な情報を収集しご報告致します。

【2016年産ザーサイ情報②】

4月号でも掲載致しましたが、新たな産地状況が分りましたので、ご報告致します。生産当初は栽培面積の減少や天候被害などの影響で、原料は昨年より約5割以上減産すると予測しておりました。そのため新物原料価格も昨年より約4割高くなると予測しておりましたが、中国国内の需要の落ち込みもあり、結果的には輸出向け原料に与える影響は少ないようです。そのため新物価格は昨年並みに落ち着くものと思われまます。

【中国高級志向ネット通販消費者報告 米日より20歳若】

アリババ(阿里巴巴)のプレミアムクラブ・APASSブラックカードクラブは20日、国内初の高級志向のネット通販利用者に関する調査報告書「高級志向のネット通販消費オレンジブック」を発表した。それによると、中国の高級志向のネット通販消費者の最も目立った特徴は若いことで、米国や日本に比べ、平均年齢で20歳ほどの開きがあるという。中国新聞網が伝えた。

消費のタイプをみると、若い高級志向ネット通販消費者はシンプルで心地よく、新しくファッショナブルで、自分の個性を引き立ててくれるブランドを好む。ブランドの知名度にはこだわらず、お気に入りブランドにはバーバリー、エルメス、ドゥ・ラ・メール、シャネルなどの欧米ハイブランドもあれば、淘宝プラットフォームで成長した淘宝ブランド、たとえばルモーレや小虫などもある。興味深いのは、男女ともにユニクロを愛好していることだ。

同報告書は、未来の高級志向ネット通販消費者の3分の1は北京、上海、広州、深センの人々になると予想する。東部沿海地域の中心都市数十カ所も、こうした消費者が集まる主なエリアになるという。

「人民網日本語版」2016年5月23日 より一部抜粋

【新商品情報】「えのき茸・梅肉・かつお削りぶしは国産を使用しています」

	商品名	国産 梅なめ茸 1kg/10入り	
	商品説明	梅の風味をいかし、さっぱりとした味に仕上げています。和え物や、サラダのドレッシングとしてもご使用頂けます。	
	主要原材料	・えのき茸・食塩・梅肉・風味調味料 ・かつお削りぶし	
	賞味期限	製造日より5ヶ月	
	使用上の注意	賞味期限は、未開封の状態を基準としております。保存料は使用しておりませんので、開封後は冷蔵庫(10℃以下)に入れ5日以内にお召し上がり下さい。	